

(6) 参加校による協働研究事業の実施 (H28年度～R元年度)

参加校 8 校による協働研究事業は、COC+事業の趣旨のもと、各校の学部構成や教育方針、これまでの地域貢献活動の経験を踏まえながら、可能な範囲で連携しながら事業を進めてきた。

事業の内容としては、広島大学及び広島経済大学が観光に関連する調査・企画、尾道市立大学が科目の創設とアートプロジェクトの実施、広島工業大学が地域に関する講座の開催。広島国際大学、広島修道大学、安田女子大学、広島商船高等専門学校が地域活性化や地域支援に関する活動等となっている。(詳細は資料-3に掲載)

校名	事業名(年度)[地域]	実施内容
広島大学 【観光調査・企画】	大型クルーズ客船の寄港への対応と地域経済への影響について (H28年度)[広島市]	広島港五日市岸壁等に寄港する客船の乗客にアンケート調査を行い、滞在中の行動や受入態勢等の評価や課題を把握
	宮島の森林植生の現状把握のための基礎研究 (H29年度)[廿日市市]	世界遺産を形成する弥山原始林は観光客の増加等により影響を受けており、その価値や魅力を高めていくため、保全・活用の在り方を検討・提案する。
	コンテンツツーリズムを活用した地域活性化～呉市を中心に～ (H30・R元年度)[呉市]	呉市は、映画、大和ミュージアム、漫画など多くのコンテンツを有し、観光資源として活用するため学生がモニターツアーを体験・実施・企画する。行政と連携し一般向けツアーも企画。
尾道市立大学 【地域科目創設、アートプロジェクト】	尾道市技「囲碁」関連科目の創設事業 (H28年度)[尾道市]	囲碁関連科目を新設し、公開講義として実施。学生と地域関係者の交流を促進
	アートプロジェクトの実施 (H29～R元年度)[尾道市][広島市立大学と協働]	広島市立大学との協働により、尾道の歴史、現状、地域特性を学び、空き家をテーマに作品制作、展示を行う。
広島経済大学 【観光調査・企画】	学生による観光資源等の再発見と発信 (H28～R元年度)[広島市、廿日市市、呉市]	① 宮島の魅力の発信。 ② 朝鮮通信使ゆかりの地(下蒲刈町)の観光促進。 ③ 瀬戸内海の戦跡地をマップにしダークツーリズムを提案。
広島工業大学 【地域講座】	広島工業大学地域環境宮島学習センター等における「宮島・土曜講座」(H28～R元年度)[廿日市市][広島市立大学と連携]	地域保全まちづくり研究センターの研究成果を核に、広島工業大学教員と外部講師によるまちづくりに関連した公開講座を開講。
広島国際大学 【地域活性化】	中山間地域と島しょ部間の交流による地域活性化プロジェクト (H28～R元年度)[安芸太田町、呉市]	まちづくりを支える住民の高齢化に対して、健康づくりと地域間の交流をテーマに地域の活性化を図る。
広島修道大学 【地域活性化】	もとまちカフェ及び地域と連携した教育 (H28～R元年度)[広島市、北広島町、廿日市市][広島市立大学と協働]	(もとまちカフェ)学生が基町住宅の魅力を外部に発信「歌声喫茶」「ひかりのカフェ」実施。(地域と連携した教育)教育廿日市市、北広島町で課題や資源に着目した学習、地域活動。
安田女子大学 【地域活性化】	「グローバルキッチンプロジェクト」「筏津プロジェクト」への参画(H28～R元年度)[広島市、北広島町][広島市立大学と協働]	広島市基町で食関連イベント・グローバルキッチンを実施、住民交流、健康促進の場をつくる。北広島町筏津で調理や栄養に関するレクチャー、地域行事への参加と交流。
広島商船高等専門学校 【企業研究・地域支援】	企業研究会(H28年度)[大崎上島町、竹原市]	学生の就職活動にあたってのガイダンスと県内企業を中心としたブースでの個別懇談
	高齢者健康調査 (H29～R元年度)[大崎上島町][広島大学と連携]	離島の高齢化に対応するため、大崎上島町住民の健康調査、保健指導等を実施する。



広島大学



尾道市立大



広島経済大学



広島工業大学



広島国際大学



広島修道大学



安田女子大学



広島商船高等専門学校

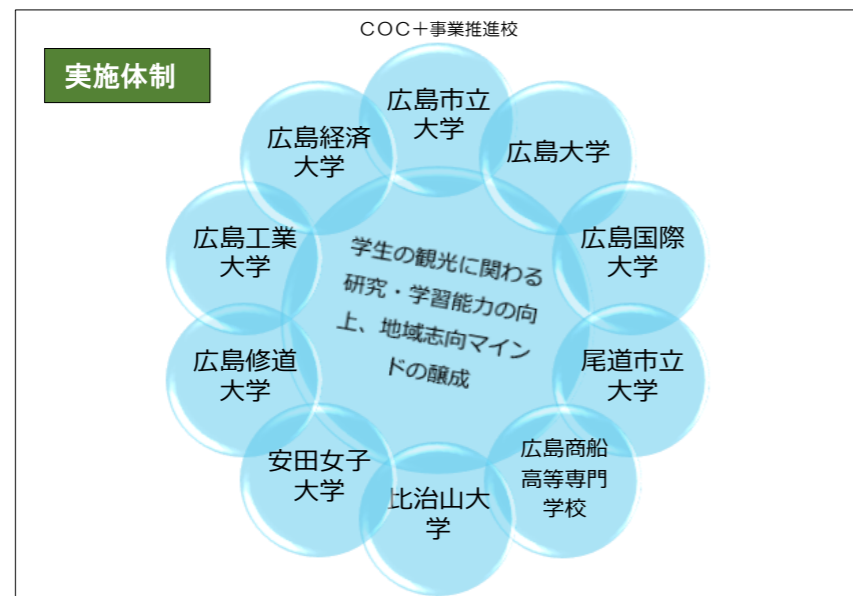
(7) 大学連携による学生の観光研究・活動発表会

①事業概要 (R元年度)

COC+の協働教育研究事業として、学生の観光に関する学習・研究意欲を高め、地域を志向するマインドの醸成を図るため、広島市立大学が呼びかけを行い、参加校・協力校と連携して、平成29年度から実施しており、広島地域での大学間交流事業としてユニークな取り組みとなっている。

平成29,30年度は1泊2日のプログラムで実施したが、令和元年度は交流会を全員参加とした日帰り型のプログラムとして実施した。これまでと同様、学生同士の活発な質疑応答がなされ、学生・教員からの事業評価、学生における事業効果共に高く、他大学の発表に触れ意見交換する刺激的な場となっている。

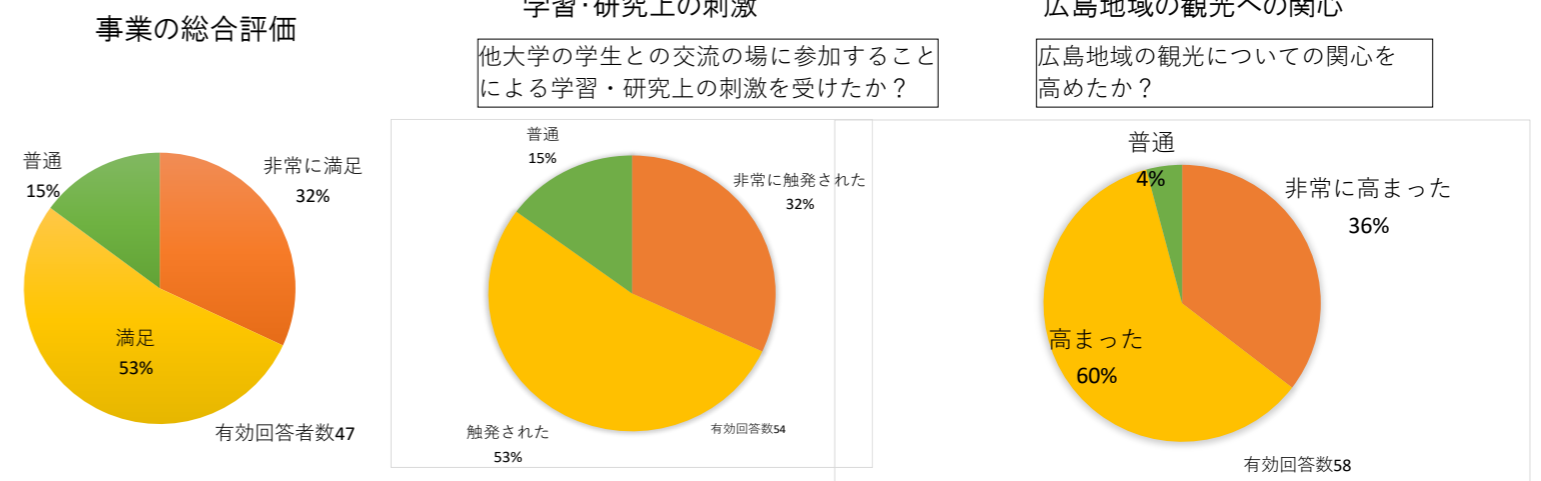
開催日時：令和元年12月7日(土) 13時～17時 発表会、終了後に交流会
 会場：広島市西区民文化センター（広島市西区）
 参加者：学生56人、教員19人 計75人



研究・活動発表会での活発な質疑応答(令和元年度)

発表テーマと参加大学 (6大学10テーマ:発表順)		参加6大学
① 瀬戸内の重伝建 御手洗の魅力と課題	広島市立大学	広島大学
② 学びの島! 周防大島! ~ハワイに思いを馳せて	安田女子大学	広島経済大学
③ 大学生による広島・呉戦跡ガイド~戦争記憶の継承とダークツーリズム	広島経済大学	広島工業大学
④ お土産とSouvenirの実態調査 in 広島	広島修道大学	広島修道大学
⑤ GIS分析から見る立地特性~宿泊施設・スポーツ集客施設を事例に~	広島修道大学	安田女子大学
⑥ 呉市におけるコンテンツツーリズムの現状と課題!	広島大学	広島市立大学
⑦ 宮島の「関係人口」増加につなげる諸活動の実践	広島経済大学	広島市立大学
⑧ 三國屋再生プロジェクト (広島工業大学)	広島工業大学	
⑨ 宮島ろくろ技術を通して学んだこと	広島市立大学	
⑩ 宮島東町地区における歩行者流動と歩車分離の可能性の検討	広島工業大学	

②学生の評価



令和元年度の参加者

③ 平成 29 年度～令和元年度の実施状況

■開催実績

	H29 年度	H30 年度	R 元年度
開催日時	12 月 16 日(土)13 時～17 日(日) 12 時	12 月 8 日(土)13 時～9 日(日) 12 時	12 月 7 日(土)13 時～ 18 時半
会場	広島経済大学セミナーハウス成風館 (廿日市市宮島)	広島経済大学セミナーハウス成 風館(廿日市市宮島)	広島市西区民文化セン ター(広島市西区)
プログラム	(1 日目) ■観光研究・活動発表会 ■特別講演(錦水館社長武内恒則) ■交流会(兼広島の食資源勉強会) (2 日目) ■現地講義(テーマ:町家通り) ・佐藤俊雄(広島市立大学) ・森保洋之(元広島工業大学) ・菊川照将(ゲストハウス菊がわ代表) ■現地視察(町家通り) ・森保洋之(元広島工業大学) ・菊川照将(ゲストハウス菊がわ代表) ・伊藤雅(広島工業大学) ・國本善平(広島市立大学)	(1 日目) ■観光研究・活動発表会 ■交流会(兼広島の食資源勉強 会) (2 日目) ■現地講義(テーマ:町家通り) ・佐藤俊雄(広島市立大学) ・森保洋之(元広島工業大学) ■現地視察(町家通り) ・森保洋之(元広島工業大学) ・伊藤雅(広島工業大学) ・國本善平(広島市立大学)	■観光研究・活動発表 会 ■交流会
参加校数 (テーマ数)	7 大学(14 テーマ) ・広島大学 (1) ・広島経済大学 (2) ・広島工業大学 (2) ・広島修道大学 (2) ・安田女子大学 (2) ・比治山大学 (2) ・広島市立大学 (3)	7 大学(12 テーマ) ・広島大学 (1) ・広島経済大学 (2) ・広島工業大学 (2) ・広島修道大学 (1) ・安田女子大学 (2) ・比治山大学 (2) ・広島市立大学 (2)	6 大学(10 テーマ) ・広島大学 (1) ・広島経済大学 (2) ・広島工業大学 (2) ・広島修道大学 (2) ・安田女子大学 (1) ・広島市立大学 (2)
参加者数	学生 65 名、教員 24 名	学生 64 名、教員 21 名	学生 56 名、教員 19 名



平成 29 年度の参加者



平成 30 年度の参加者



町歩き解説(平成 30 年度)



サテライトハウス宮島での解説(平成 30 年度)

■発表会プログラム

H29 年度	H30 年度	R 元年度
<p>セッション1 宮島の観光 司会：フंक・カロリン(広島大学)</p> <p>① 宮島の魅力を発信したいプロジェクト(広島経済大学)</p> <p>② 宮島双六観光マップ製作プロジェクト(広島市立大学)</p> <p>③ 宮島を最大限に楽しめるルートの提案(広島工業大学)</p> <p>④ 宮島の町家通りにおける無電柱化の方策とその効果に関する研究(広島工業大学)</p> <p>⑤ 宮島の森林植生の現状把握のための基礎研究(広島大学)</p> <p>セッション2 多様な地域資源を活用した観光 司会：富川久美子(広島修道大学)</p> <p>⑥ 「ここ廿」がプロデュース!! さとやまを応援するラジオ番組制作(比治山大学)</p> <p>⑦ 「トワイライト エクスプレス瑞風」を活かした瀬戸内の魅力発信(広島市立大学)</p> <p>⑧ 広島は世界遺産だけじゃない～広島を滞在型観光地に～(安田女子大学)</p> <p>⑨ 地域資源を活用した「道の駅」連携バスツアーの企画考案(比治山大学)</p> <p>⑩ 島における観光:①島の観光イメージ・②観光と動物(広島大学)</p> <p>セッション3 サイクリングと海外交流資源を活用した観光 司会：山田知子(比治山大学)</p> <p>⑪ とびしま海道の観光とサイクリング(広島修道大学)</p> <p>⑫ しまなみサイクリング GPS ロガー解析(広島市立大学)</p> <p>⑬ 海外移住のルートを巡ろう TOUR(安田女子大学)</p> <p>⑭ 朝鮮通信使を巡る旅 in 瀬戸内(広島経済大学)</p>	<p>セッション1 宮島の観光 司会：濱田敏彦(広島経済大学)</p> <p>① 宮島の魅力を多角的に発信するための取り組み(広島経済大学)</p> <p>② 宮島・町家通り活性化大作戦(広島工業大学)</p> <p>③ 宮島の新お土産提案展示「これも!?宮島展」(広島市立大学)</p> <p>④ 宮島における歩行者交通量の平準化方策に関する検討(広島工業大学)</p> <p>セッション2 広域・周遊観光 司会：伊藤 雅(広島工業大学)</p> <p>⑤ 大学生による広島市内戦跡ガイド(広島経済大学)</p> <p>⑥ きんさい呉線(安田女子大学)</p> <p>⑦ 『扇ノ山を源とする殿ダムと浦富海岸、「旬」体験ツアー』の企画考案(比治山大学)</p> <p>⑧ 広島のええとこルートマップ!!!(広島修道大学)</p> <p>セッション3 地域資源と観光 司会：畑井淳一(安田女子大学)</p> <p>⑨ 離島の「非日常性」の発見と活用(広島市立大学)</p> <p>⑩ 大学生まちづくりコンテスト2018 へ向けての取り組みと成果報告(比治山大学)</p> <p>⑪ サステナブルツーリズム(安田女子大学)</p> <p>⑫ 「負の記憶に向き合うために観光ができること」(広島大学)</p>	<p>セッション1 地域資源と観光 司会：富川久美子(広島修道大学)</p> <p>① 瀬戸内の重伝建 御手洗の魅力と課題(広島市立大学)</p> <p>② 学びの島! 周防大島! ～ハワイに思いを馳せて(安田女子大学)</p> <p>③ 大学生による広島・呉戦跡ガイド～戦争記憶の継承とDarkツーリズム(広島経済大学)</p> <p>セッション2 観光と経済効果 司会：竹林栄治(広島経済大学)</p> <p>④ お土産と Souvenir の実態調査 in 広島(広島修道大学)</p> <p>⑤ GIS 分析から見る立地特性(広島修道大学)</p> <p>⑥ 呉市におけるコンテンツツーリズムの現状と課題!(広島大学)</p> <p>セッション3 宮島のまちづくり 司会：畑井淳一(安田女子大学)</p> <p>⑦ 宮島の「関係人口」増加につなげる諸活動の実践(広島経済大学)</p> <p>⑧ 三國屋再生プロジェクト(広島工業大学)</p> <p>⑨ 宮島ろくろ技術を通して学んだこと(広島市立大学)</p> <p>⑩ 宮島東町地区における歩行者流動と歩車分離の可能性の検討(広島工業大学)</p>

■学生の評価

	H29 年度	H30 年度	R 元年度
事業の評価	<p>研究・活動発表会</p> <p>有効回答数55</p>	<p>交流会</p> <p>有効回答数21</p>	<p>総合評価</p> <p>有効回答数52</p>
	<p>学習・研究上の刺激</p> <p>有効回答数51</p>	<p>地域観光への関心</p> <p>有効回答数54</p>	<p>地域観光への関心</p> <p>有効回答数58</p>
	<p>地域観光への関心</p> <p>有効回答数54</p>	<p>地域観光への関心</p> <p>有効回答数54</p>	<p>地域観光への関心</p> <p>有効回答数54</p>
	<p>地域観光への関心</p> <p>有効回答数54</p>	<p>地域観光への関心</p> <p>有効回答数54</p>	<p>地域観光への関心</p> <p>有効回答数54</p>

(8) COC+特色研究等の実施

■ 特色研究費

本学の学内競争的研究資金として、平成 28 年度から特定研究にCOC+研究費を追加し、地域課題調査・解決、地域貢献人材育成、地域観光振興、地元就職率向上、COC+事業協働地域におけるアートプロジェクト等を対象として、研究を促進した。 ※平成 30 年度に特定研究から特色研究に名称を変更。

■ 社会連携プロジェクト

教育研究の成果を地域社会に還元し、行政や企業、地域団体と連携した人材育成を進める社会連携プロジェクトにおいて、平成 28 年度からプロジェクトの対象要件にCOC+の取組となる協働事業を追加して実施した。

■ 市大生チャレンジ事業

学生が自ら選択した地域課題やに基づき活動する社会貢献を支援するための制度である「市大生チャレンジ事業」を COC+事業の一環として実施し、学生の自主的な地域参加を促進した。



COC+特色研究等の実施内容		
R 元年度		H28～R元年度
区分 (件数)	テーマ	累計件数
特色研究費 (3件)	地酒が秘める文化的価値の評価とマーケティングオプションの効果検証 基町住宅地区における若者の活動拠点と生活拠点の形成に関する実践的研究 地域展開型アートプロジェクトの実践研究と教育プログラム	特色研究 10件
社会連携 プロジェクト費 (6件)	カキ筏垂下および周辺のクロダイの記録技術に関する研究 写真や映像を絡めた観光情報群を活用した岩国振興プラン COC+観光分野における政策形成人材開発プログラム NHK 広島放送局『ヒバクシャからの手紙』映像化プロジェクト 広島水辺の活性化プロジェクト 地域資源と伝統技術を活用した芸術教育プログラムの構築	社会連携 プロジェクト 22件
市大生 チャレンジ事業 (5件)	宮島ろくろ発信プロジェクト RFIDのタグを用いたタイム計測の自動化 「災禍とモノと物語り」展における震災遺構 VR 体験事業 芸術、文化の更なる普及と地域の魅力の再発見 とびしま海道のグルメ旅の情報発信	市大生 チャレンジ事業 14件



広島水辺の活性化プロジェクト(令和元年度)

(9) サテライト講座の実施 (高校生の地域内進学への促進)

COC+事業の参加自治体の状況として、若い世代の人口流出を防ぎ、地元への定着をいかに図るかが切実な課題となっている。その対策のひとつとして、高校生の地元大学への関心を高めるための事業を行い、地域内への進学の道を示すことが、ひいては地域内での就職につながるものとして、期待されている。

こうした背景や要請を受けて、COC+事業協働地域在住の高校生の地域内進学を促進することを目的として、サテライト講座を実施することとし、要請のあった柳井市において、平成29年度から令和元年度まで、合計9講座を開講した。

■実施概要

- ① 主催 柳井市、柳井市教育委員会、広島市立大学
- ② 対象 柳井市広域圏(柳井市、周防大島町、上関町、田布施町、平生町)の地域内の高校に通う高校生と保護者、教員等
- ③ 会場 柳井市文化福祉会館
- ④ 受講者 50名前後とし、講座の内容により少人数での開講も想定
- ⑤ 回数等 年3回、各回90分
- ⑥ 内容 高校生を対象とした講座の実施。広島地域の大学説明と進学のPR

サテライト講座の実施内容

	H29年度	H30年度	R元年度
講座テーマ (担当教員)	①情報科学とサウンドデザイン (情報科学部 石光俊介教授) ②なぜ万人が統計学を知るべきなのか? (国際学部 山根史博准教授) ③芸術に何が出来るの? そこから芸術による新しい街づくりを考えよう! (芸術学部 伊東敏光教授)	①私のアートとアートディレクション、そのコンセプト (芸術学部 鍛澤達夫教授) ②歩き方からわかること 個人認証から心身状態の推定まで (情報科学部 満上育久准教授) ③アフリカ地域研究入門 フィールドワークによりマサイの暮らしを考える (国際学部 目黒紀夫講師)	①まちをデザインする (芸術学部 吉田幸弘教授) ②多文化社会に向けて 食の多様性を理解しましょう (国際学部 アリフ,ヌルハイザル・アザム准教授) ③コンピュータで切り開く生物学の世界 (情報科学部 鷹野優教授)
受講者数	32人	53人	44人

受講者アンケート(H30年度)



大学選択の参考になったか

